

よりよい町に… 15歳の提言書

～三和中学校3年生～



3月1日(火),三和中学校で3年生の生徒による「15歳の提言書」が提案されました。この提言は、総合的な学習の時間を使って二学期後半から「地域創造」をテーマに、町の現状を知り課題を見つけ、その課題解決策を考えたものです。6つの視点(協働によるまちづくり, 医療・福祉, 防災・防犯, 教育・子育て, 農業・産業, 観光)から6グループが8提言を牧野町長, 佐竹教育長に直接訴えました。牧野町長は「中学生の純粋な提案で, 町・教育行政に反映するよう検討したい」と語られ, 生徒は「この学習を通して自分達の町のことを理解することができた。今後も何ができるのかを考えたい」と充実した学習となったようです。



今月生まれのお友達は, 対象者がいませんでした。

「この顔の見えるものにした」と、商品には新しく作った独自のロゴマークを付け、販売されます。加工品になる農産物の栽培には遊休農地の食い止め、また作業にはお年寄りの方にも手伝いをお願いし、生きがいづくりに繋がりたいと横山さん。源流の里しんさかの地域づくりの挑戦が始まりました。

また、加工食品の開発・研究・販売も始められています。「この顔の見えるものにした」と、商品には新しく作った独自のロゴマークを付け、販売されます。加工品になる農産物の栽培には遊休農地の食い止め、また作業にはお年寄りの方にも手伝いをお願いし、生きがいづくりに繋がりたいと横山さん。源流の里しんさかの地域づくりの挑戦が始まりました。

三和地域で児童を守る

安全・安心の標語

青少年育成会議三和地区委員会では、来見・三和・高蓋・二幸の児童に対して「三和地域で児童を守る安全・安心の標語」を募集し、188件の応募の中から4つの優秀作品を選考しました。優秀作品に選ばれた児童には福山北警察署より表彰状が、また応募者全員に記念品が贈られました。この標語は看板にして各地域の通学路へ掲示します。優秀作品は次のとおりです。

- ありがとう ちいきの人の こえかけに
来見小学校 5年生 藤井 杏佳
- あいさつで 心もかよう つうがくろ
三和小学校 2年生 小川 郁咲
- 高蓋は みんなで守る これからも
高蓋小学校 6年生 山本 敬子
- 地域の人 みんなの笑顔を 守ってる
二幸小学校 6年生 丸山未由里



高蓋小学校

三和小学校

来見小学校

二幸小学校



地域活性化の拠点に
源流の里しんさかをPR



源流の里しんさか
横山 武信さん

しんさかのロゴマーク